

2011年度 な～に谷っ戸ん田5年目・第29回目 畑の作業・もち米の籾摺り

とき：平成23年11月5日(土) 9:30～16:30

ところ：堀の内の畑・テツさんのビニールハウス

天気：うす曇り

参加者：石田+ヒデくん、加藤(10時半ころから?)、久保、佐々木利江+優聖くん、松本純・洋子、藤田 (大人7人、子供2人)

活動

[午前]

- ・ 松本洋子さんがテツさんと連絡：籾はまだ乾いてないから、籾摺りは午前中は無理とのこと。急遽予定を変更、午前は畑の作業とし、籾を熊手でかきまわしてから全員堀の内へ。刈り払い機の試運転も延期となる。

1. 大根と白菜の間引き - 同じ場所からは1本だけにしてあとは抜いた。
2. カブの間引きというより大きくなったものを一部収穫
3. ジャガイモの芽かき - ひと株からたくさん出ているものは、3本くらいを残しあとは抜いた。
4. サツマイモの収穫 - 11月中はまだ収穫できそうなので、10株程度を掘った。(21.8kg)なぜか枝分かれが少なく、1個ずつが大きい。最大で3kgあった。収穫しない株は保温のためつるを切らないでおいた。
5. サトイモの収穫 - 10株程度を掘った。(16.5kg) 以前より大きく育っている。
  - ・ 種を谷戸に置いてきたので、カブと大根を分けてから取りあえず昼に戻ることにした。

[昼食]

- ・ 谷戸の雑木林へ戻り、各自昼食。加藤先生よりお煎餅のお土産をいただく。

[午後]

- ・ 広げて置いたもち米、喜寿と満月を袋に入れて籾摺り機へ運び、籾摺り開始。2班に分かれ、籾摺りは松本夫妻、久保、佐々木が行った。(喜寿が150kg、満月が20kg) 満月の20kgのうち3kgを種籾として残すことにして、今年の田んぼ作業終了。
- ・ 畑へ石田、加藤、藤田プラス子供2人で行き、種まきを行った。蒔く時期が遅れているので、寒さにあってだめになる可能性があるとのこと。

サツマイモの跡に畝を作り、奥の方に野沢菜5mと手前にタアサイを15mほど各2畝ずつ。ジャガイモの奥にアスパラ菜と雪白菜を各5m2畝ずつ、種を蒔いた。野沢菜は筋蒔き、その他はばら蒔きをし、上から踏んで沈圧した。

- \* 本日収穫したサトイモは11区画で分け、日持ちがするので欠席の方の分はテツさんの小屋に置いてあります。忘れずにお引取りください。
- \* 来週は畑作業がありますが、大豆も含め内容は未定。竹林班は始動するようです。